

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

<p>産業廃棄物処理計画書</p> <p style="text-align: right;">令和5年 6月 1日</p>	
<p>都道府県知事 (市長)</p>	<p>殿</p>
<p>提出者</p> <p>住 所 山口県宇部市大字小串字沖ノ山1980番地</p> <p>氏 名 UBEマシナリー株式会社</p> <p>代表取締役社長 宮内 浩典</p> <p>電話番号 0836-22-0072</p>	
<p>廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。</p>	
事業場の名称	UBEマシナリー株式会社 宇部本社・工場
事業場の所在地	山口県宇部市大字小串字沖ノ山1980番地
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	生産用機械器具製造業
②事業の規模	令和4年度 売上高 493億円
③従業員数	1111人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	添付「図1：産業廃棄物発生フロー図」及び「図2：産業廃棄物処理フロー図」の通り。

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
添付「産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項」の通り。			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	排 出 量	t	t
	(これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ サンドブラスト材の再使用により、廃棄量(鉱さい)削減。 ・ 不燃性作動油をろ過し、再使用により、廃棄量(廃油)削減。 ・ ショットブラスト設備により、廃棄量(鉱さい)削減。 		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	排 出 量	t	t
	(今後実施する予定の取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 現状の排出の抑制に関する事項を維持する。 		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 各工程より発生する廃棄物毎に分別しており現状を維持する。 		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし。 		

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・委託基準に従って、産業廃棄物を委託できる業者を選定し、書面による契約を実施している		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙2-1のとおり	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・可能な限り優良認定処理業者から選定する。 ・再生利用、熱回収が可能である廃棄物は、再生利用、熱回収ができる業者へ委託する。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

図1: 産業廃棄物発生フロー図

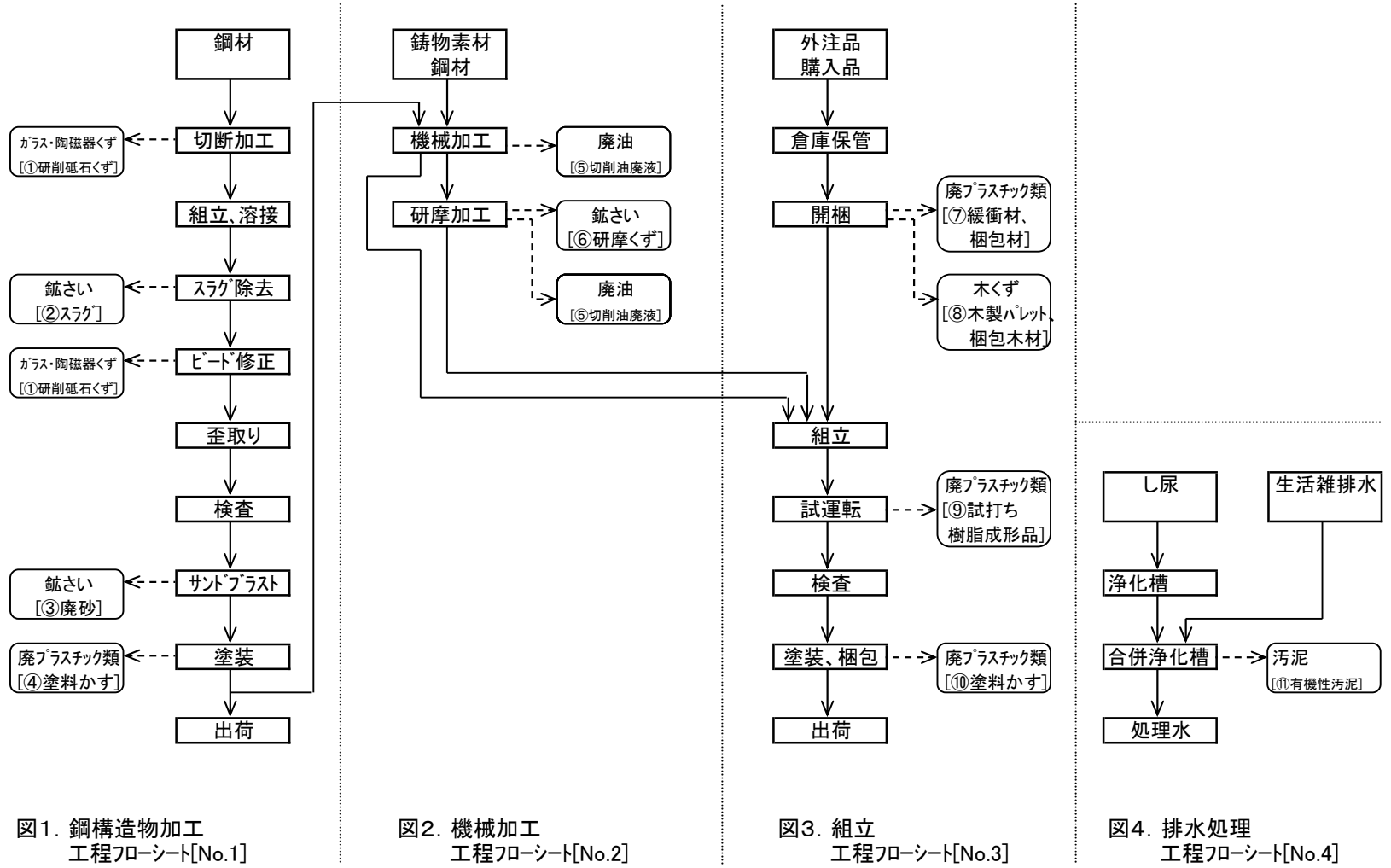


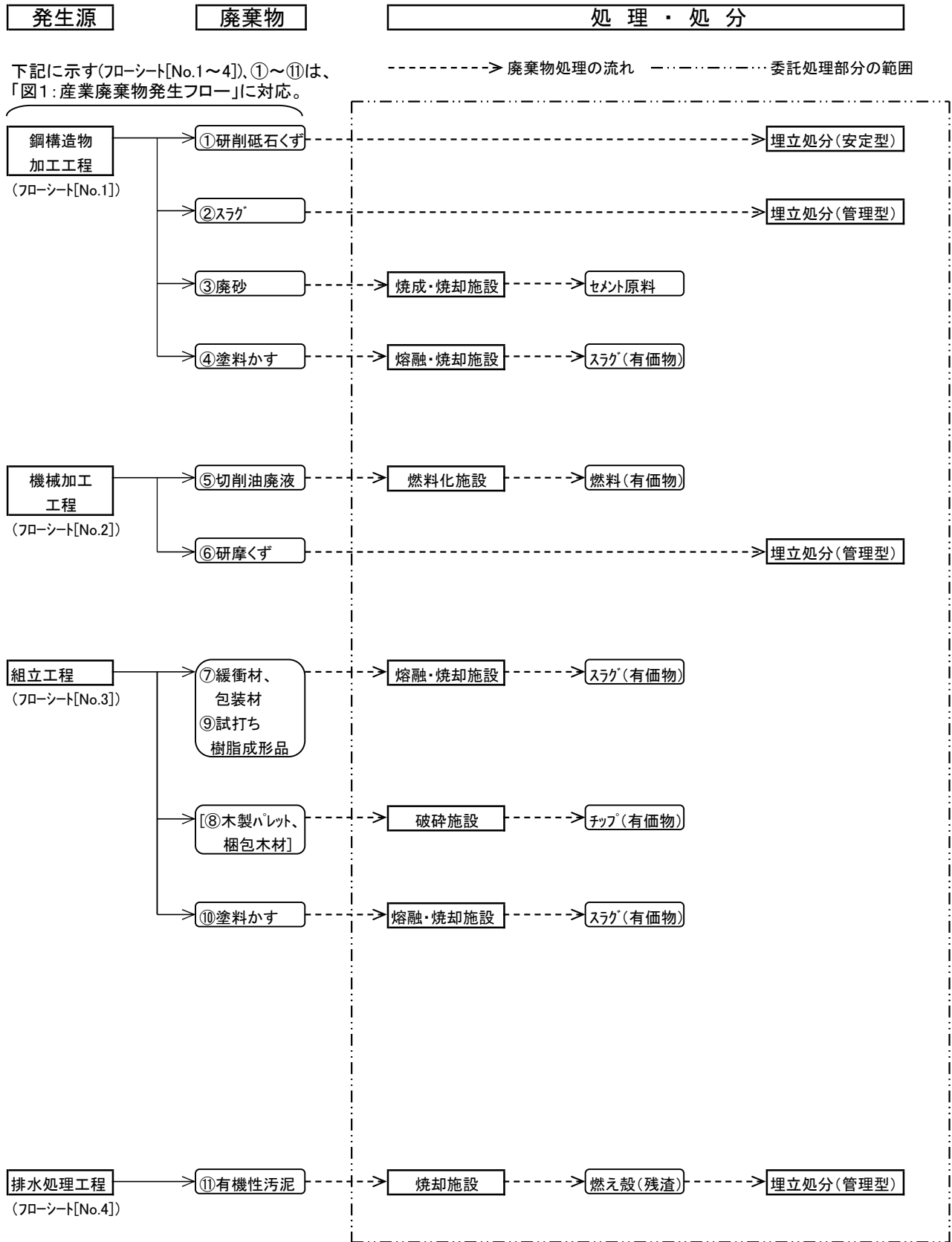
図1. 鋼構造物加工
工程フローシート[No.1]

図2. 機械加工
工程フローシート[No.2]

図3. 組立
工程フローシート[No.3]

図4. 排水処理
工程フローシート[No.4]

図2：産業廃棄物処理フロー図



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

廃棄物処理統括責任者	生産本部長
廃棄物管理担当者	環境安全室長
環境管理委員会	<p>○廃棄物処理に関する検討</p> <p>廃棄物の発生抑制、再生利用、中間処理、適正処理の推進、計画的な廃棄物の管理運営を行う上で必要な事項を検討する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員長－生産本部長 ・委員－関連部門長 ・事務局－環境安全室
廃棄物処理統括責任者	<p>○廃棄物処理方針の策定</p> <p>○社内の廃棄物管理規定の策定・改廃</p> <p>○廃棄物処理に関する各種事項の決定、承認</p>
廃棄物管理担当者	<p>○廃棄物処理計画の作成</p> <p>○廃棄物管理状況の把握と改善策の検討</p> <p>○処理業者、再生利用業者の調査、選定及び管理</p> <p>○委託契約の締結</p> <p>○産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物管理票の交付・管理</p> <p>○監督官庁への各種報告</p> <p>○社員、関連会社に対する教育・啓発</p> <p>○その他関係する事項</p>

廃棄物管理組織

生産本部長（廃棄物処理統括責任者）

環境管理委員会

- | | | |
|--|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ・管理部 ・総務部 ・法務部 ・環境安全室 ・ダイカスト押出企画部 ・ダイカストマシン営業部 ・押出プレス営業部 ・ダイカストマシン技術部 ・押出プレス技術部 ・射出成形企画部 ・射出成型機営業部 | <ul style="list-style-type: none"> ・射出成形機技術部 ・産機企画部 ・産機営業部 ・化工・粉碎技術部 ・運搬・破碎技術部 ・工事部 ・品質保証部 ・生産管理部 ・業務部 ・購買部 | <ul style="list-style-type: none"> ・重機製造部 ・産機・鉄構製造部 ・モノづくりセンター ・DCプロセス開発部 ・エンジニアリング部 ・フィールドサービス部 |
|--|---|--|

多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(補足)(令和5年度計画)

別紙2-1

多量排出事業者 名称	UBEマシナリー株式会社	所在地(市町名)	宇部市	事業の種類	生産用機械器具製造業
------------	--------------	----------	-----	-------	------------

(単位:トン)

区分	種類	排出抑制に関する事項		自ら行う再生利用に関する事項		自ら行う中間処理に関する事項				自ら行う埋立処分等に関する事項		処理委託に関する事項									
		排出量		自ら再生利用を行う産業廃棄物の量		自ら熱回収を行う産業廃棄物の量		自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量		自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量		全処理委託量		優良認定処理業者への処理委託量		再生利用業者への処理委託量		認定熱回収業者への処理委託量		認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	
		現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画	現状	計画
産業廃棄物	燃え殻																				
	汚泥	34	30									34	30	34	30						
	廃油	62	60									62	60	62	60	62	60				
	廃酸																				
	廃アルカリ																				
	廃プラスチック類	51	50									51	50	51	50	51	50				
	紙くず																				
	木くず	296	290									296	290			296	290				
	繊維くず																				
	動植物性残さ																				
	動物系固形不要物																				
	ゴムくず																				
	金属くず																				
	ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず	5	5									5	5	5	5						
	鋳さい	620	560									525	508	620	560	525	508				
	がれき類																				
	動物のふん尿																				
	動物の死体																				
	ばいじん																				
	13号廃棄物																				
計 (A)		1,068	995	0	0	0	0	0	0	0	0	973	943	772	705	934	908	0	0	0	0